

平成19年度第2回(5月)理事会議事録

- ◇ 日 時：平成19年5月10日(木)午後6時41分～8時35分
- ◇ 会 場：社団法人大阪府臨床検査技師会事務所
- ◇ 出席者：森嶋、今井、運天、高田、吉本、大垣、竹浦、荒木、田畑、高橋、井戸田
北中、出野、山田、酒井、神農、宮野、村上、事務(岩崎)
- ◇ 欠席者：清水、東野
- ◇ 議 長：森嶋

【 討議内容 】

I. 行動報告(4月分)

別紙参照

II. 経過報告

1. 日臨技

【報告事項】

- ・ 平成18年度監査報告をした。
- ・ 平成19年度第2回定期総会(平成20年3月29日開催)
- ・ 平成18年度会員数：48,593名、 新入会員：3,169名
- ・ リンクス加入者：807名 任意臨床検査技師賠償責任保険加入者 12,808名
- ・ 平成19年度日臨技臨床検査制度管理調査申込 3,271件(昨年3,170件)
- ・ 6/9 認定総合監理技師制度発足の会議あり

【議 題】

- ・ 組織運営に関する諮問委員会の設置：各地区1名
諮問内容：会長報酬について
- ・ 定款諸規定制定委員会の設置：各部常務理事、専務理事、町田理事
- ・ 生涯教育制度関連団体履修点数を固定点数方式に変更
生涯教育制度の見直しについての説明会開催を要望

2. 近臨技

理事会開催なし

- ・ 今年からJICAは、近臨技国際部海外協力委員会が窓口となる。
第1回4/28に会議があった。第2回は5/26に行ない決定予定。
(今回は、マナガスタル島が加わり7カ国です。)
- ・ 学会開催予定が近畿地区になる。

3. 事務局

〈総務部〉部会開催(4月18日)

- ・ 4月理事会開催準備。
- ・ 総会の対応および準備についての討議。
- ・ 賛助会員の対応について討議した。
- ・ 第47回近畿医学検査学会の進捗状況について報告。
- ・ 危機管理について討議した。

〈会計〉

- ・ 2 月度収支計算書を作成。

〈広報〉

- ・ 大臨技ニュース 4 月号発行。
- ・ 大臨技ホームページ更新。

〈渉外部〉 部会開催（4 月 17 日）

- ・ 理事会および学会の進捗報告をした。
- ・ 看護の日 参加者の役割分担をした。

4. 事業局

〈情報組織部〉 部会開催（4 月 19 日）

- ・ 収支管理研修会について、アンケート内容の検討ならびに資料の作成。
- ・ 収支管理研修会を 4/21 に開催。参加者 91 名（一般会員 66 名、賛助会員 21 名
他府県 1 名、非会員 3 名）懇親会 25 名参加。

反省としてディスカッションが出来なかった。

〈地区事業部〉 部会開催（4 月 3 日）

- ・ 平成 19 年 6 月 16 日（土）14:00~16:40 あべのメディックス 6 階ホールにて開催
予定の第 10 回大臨技フォーラムに関して検討。

〈学術部〉 部会開催なし

III. データ共有化推進委員会について

第 2 回データ共有化推進委員会が 4 月 27 日に開催。

6/16 第 10 回大臨技フォーラムの記念行事で案内（啓発目的のため）

情報知識として理解を得、基幹病院でも取り上げてもらいたい。

中央支部、南支部、学術（科学・血液部門）の方にも参加するように声掛ける。

IV. 「看護の日」について

5 月 11 日・12 日 ナーシングアート大阪にて開催

イベントとして講演・映画・検査あり。多くの参加を期待。

V. 7/21 教育セミナーについて

日時：平成 19 年 7 月 21 日（土）14:00~17:20

場所：JICA 大阪 2 階ブリーフィングルーム

大臨技ニュース 6 月号に予告掲載する。

VI. 18 年度決算総会について

平成 19 年 5 月 23 日（水）18:30~

あべのメディックスにて

タイムスケジュールに沿って行なう。

VII. その他

- ・ 堺市衛生検査精度管理専門委員の推薦に国立大阪大学医学部附属病院の林貞夫氏と
ベルランド総合病院の酒井 正容氏を推薦した。
- ・ 事務員の定期昇給を行った。
- ・ 日臨技の生涯教育の参加者未登録を早急に登録して欲しい。
- ・ 収支計算書の遅れについて、検討し解決する。

【 議 題 】

- ・ 他団体からの広報協力のお知らせ要請依頼については、受託する。
 - ・ チーム医療のひとつである NST 部会の参加希望者が増えつつあり、認定資格制度について、最新情報の提供、感染症の改正等も広報するように検討して欲しい。
 - ・ 近畿医学検査学会について
1. 今後の準備計画について
 2. 合同会議（4月20日）について（報告）
 - ①日程、会場使用について
 - ②運営委員について
 - ③参加費について
 - ④特別企画について
 - ⑤一般演題の募集についての説明があった。
 3. 学会開催案内ポスターの発送について
発送先のリストに沿って配布。大臨技フォーラムと、日衛協に配布。
残りは、事務局保管。
 4. 企業参加企画の対応について
検討中の企業にコンタクトをとり、その他の企業にも再度、依頼書を発送する。
 5. 特別企画司会者・演者の対応について
特別企画司会者、演者依頼を発送予定。
 6. 一般・特別企画演題の募集要領について
7/31 締切、確認の上、8/24 割付最終確認。
 7. 一般演題座長の推薦依頼について
推薦書の項目を記入のうえ送付。6/30 締切とする。
 8. 特別企画演者への抄録作成依頼について
大臨技学会ホームページ、JAMTIS より受付。期間は、7/1～7/31 迄。
 9. 演題および抄録の処理について
割付作業を行なう。
 10. 会場設営について
各スタッフを常駐。
 11. 運営委員の配置について
本部、総合受付、会場責任者を設け配置案に沿う。
 12. 学会ホームページ・広報の対応について
ホームページより一般演題申込・抄録作成及び送付方法等のガイドを閲覧できる。
 13. 実行委員会の運営について
6月より実行委員会は、理事会終了後、行なう 19:30～20:30
各部の部長の役割分担、各担当者より発言をしてもらう。
報告等も含めて（各部に聞く）
今後、学会実行委員会は、理事会後に行なうので、日を設けない。
 14. その他
抄録集は 2000 部印刷。学生の参加者には、無料で配布。

